

# 岡山県の景気観測調査

(平成23年10～12月期実績)

平成24年1月27日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成23年10～12月期を前年同期と比較  
②平成24年1～3月期の先行き見通しを平成23年10～12月期と比較
- 3. 調査時期** 12月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業594社
- 5. 有効回答数** 561社 (回収率94.4%)  

製造業	193社	食料品31社	繊維関連35社	紙・印刷・出版22社
		機械金属31社	電気・精密機械14社	鉱業・窯業・土石12社
		輸送用機械器具14社	その他34社	
建設業	77社			
卸売業	76社			
小売業	110社			
サービス業	105社			
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式**

DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
- 8. 問い合わせ先** 岡山商工会議所 企画振興部  
TEL (086) 232-2262

## 平成23年10～12月期「景況概要」

景況全体では、マイナス幅がわずかに拡大した。業種別に見ると製造業を中心に景況が悪化傾向にあり、前期の回復の動きに足踏みがみられる。先行き見通しDIでも、生産額・売上額、受注額において大きくマイナス幅を拡大しており、先行き不透明感が広がっている。

### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲27.3と7～9月期に比べ1.2ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲19.9と7～9月期に比べ1.3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲20.1と7～9月期に比べ7.3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲19.2と7～9月期に比べ4.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅を縮小、サービス業でマイナス幅を拡大させた。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は▲17.6と7～9月期に比べ0.4ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業、サービス業がマイナス幅を縮小した。しかし、製造業、卸売業ではマイナス幅を拡大させた。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は7.3と7～9月期に比べ2.0ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、すべての業種でプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲23.4と7～9月期に比べ0.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、製造業でマイナス幅が拡大した。

### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲33.5と7～9月期に比べ1.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は2.9と7～9月期に比べ3.1ポイント増加しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換したが、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は9.6と7～9月期に比べ1.8ポイント増加し、プラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換したが、製造業でプラス幅が縮小した。

# 1. 景況

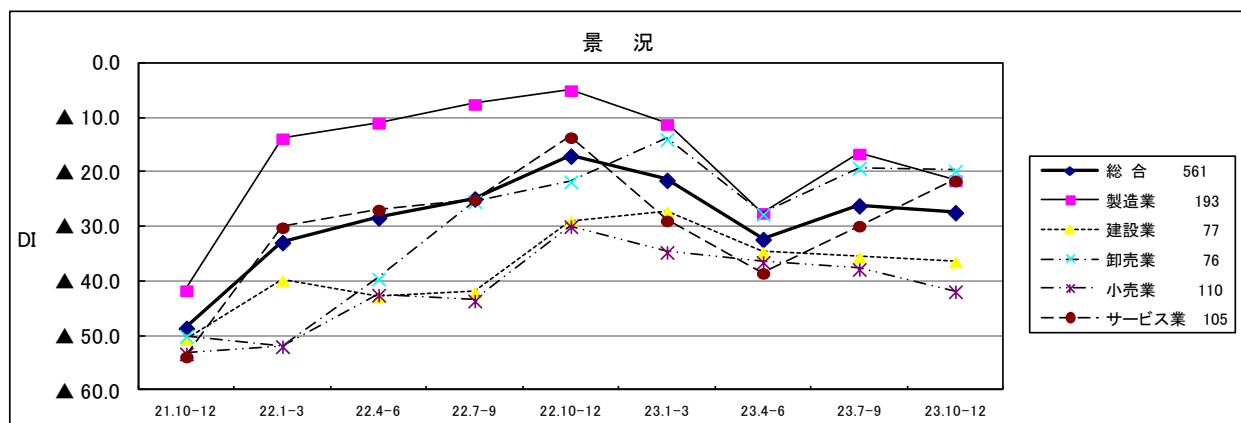
## (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲27.3と7～9月期に比べ1.2ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲28.0（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲20.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

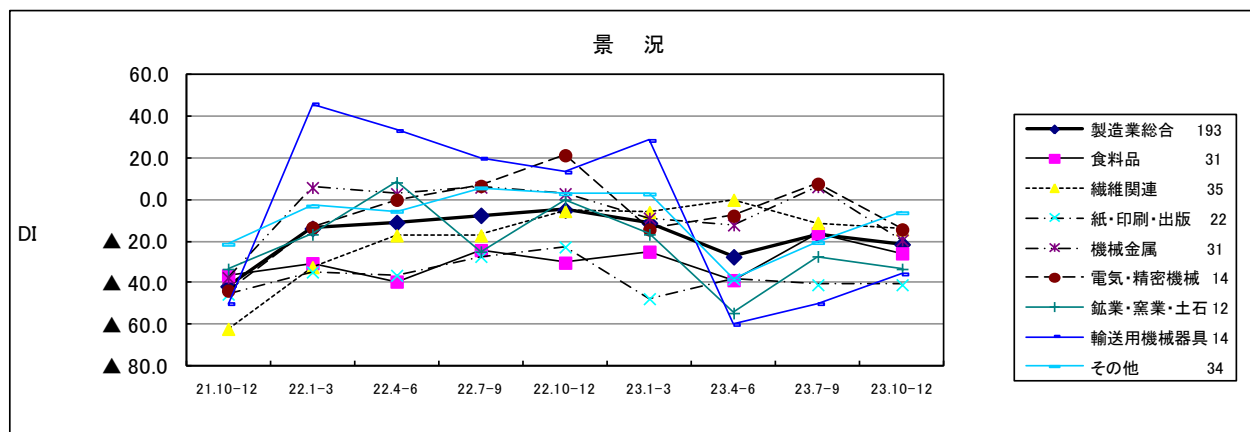
景況		21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	561	▲48.5	▲32.8	▲28.3	▲24.8	▲17.0	▲21.4	▲32.3	▲26.1	▲27.3
製造業	193	▲41.6	▲13.8	▲10.9	▲7.5	▲5.0	▲11.2	▲27.5	▲16.6	▲21.5
建設業	77	▲50.6	▲39.8	▲42.9	▲42.0	▲28.9	▲27.2	▲34.6	▲35.5	▲36.4
卸売業	76	▲50.0	▲51.9	▲39.5	▲25.3	▲21.7	▲13.9	▲27.6	▲19.2	▲19.7
小売業	110	▲53.2	▲51.9	▲42.5	▲43.5	▲29.9	▲34.6	▲36.4	▲37.7	▲41.8
サービス業	105	▲53.8	▲30.1	▲26.9	▲25.0	▲13.6	▲28.8	▲38.5	▲29.8	▲21.6



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を縮小、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばい。しかし、機械金属、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅を拡大させた。

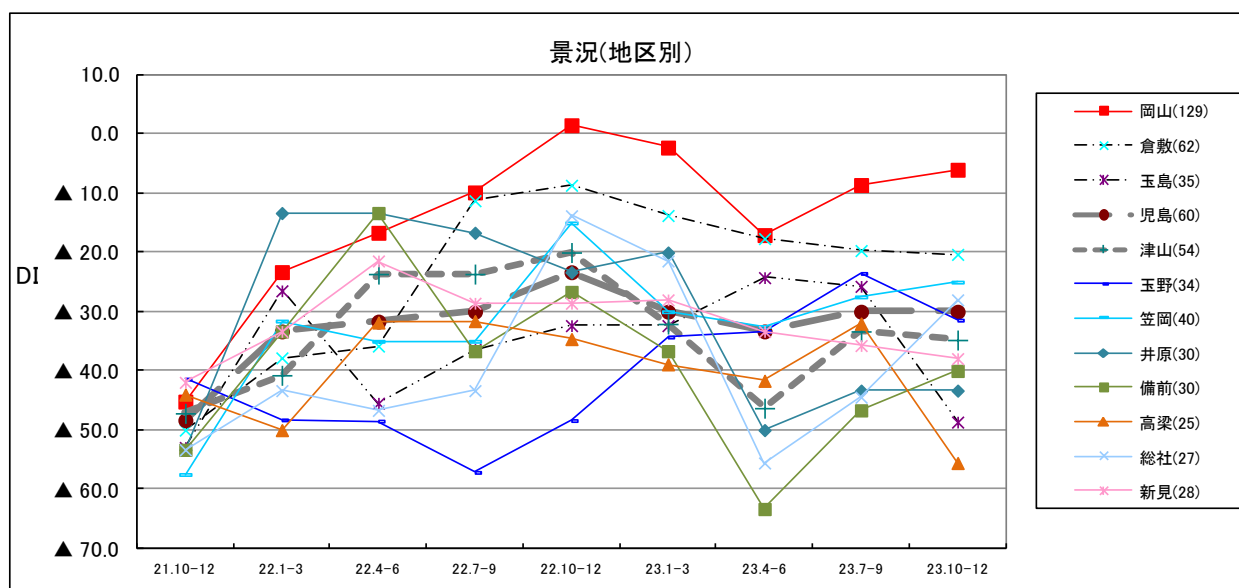
景況		21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
製造業総合	193	▲ 41.6	▲ 13.8	▲ 10.9	▲ 7.5	▲ 5.0	▲ 11.2	▲ 27.5	▲ 16.6	▲ 21.5
食料品	31	▲ 36.4	▲ 30.6	▲ 39.4	▲ 24.2	▲ 30.3	▲ 25.0	▲ 38.7	▲ 16.1	▲ 25.8
繊維関連	35	▲ 62.2	▲ 32.4	▲ 17.1	▲ 17.1	▲ 5.4	▲ 5.9	0.0	▲ 11.1	▲ 14.3
紙・印刷・出版	22	▲ 45.5	▲ 34.8	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 47.6	▲ 38.1	▲ 40.9	▲ 40.9
機械金属	31	▲ 37.5	5.9	2.9	6.1	2.9	▲ 8.8	▲ 12.1	6.3	▲ 19.4
電気・精密機械	14	▲ 43.8	▲ 13.3	0.0	6.7	21.4	▲ 14.3	▲ 7.7	7.7	▲ 14.3
鉱業・窯業・土石	12	▲ 33.3	▲ 16.7	8.3	▲ 25.0	0.0	▲ 16.7	▲ 54.5	▲ 27.3	▲ 33.3
輸送用機械器具	14	▲ 50.0	46.2	33.3	20.0	13.3	28.6	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 35.7
その他	34	▲ 21.4	▲ 3.0	▲ 5.6	5.7	2.9	2.8	▲ 38.2	▲ 20.6	▲ 6.3



## <参考>地区別

岡山、笠岡、備前、総社ではマイナス幅が縮小し、児島、井原ではマイナスで横ばいであった。しかし、倉敷、玉島、津山、玉野、高梁、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
岡山(129)	▲ 45.2	▲ 23.3	▲ 16.7	▲ 9.8	1.5	▲ 2.3	▲ 17.1	▲ 8.6	▲ 6.0
倉敷(62)	▲ 50.0	▲ 37.8	▲ 35.8	▲ 11.3	▲ 8.6	▲ 13.8	▲ 17.6	▲ 19.7	▲ 20.3
玉島(35)	▲ 52.9	▲ 26.5	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 32.4	▲ 32.4	▲ 24.2	▲ 25.7	▲ 48.6
児島(60)	▲ 48.3	▲ 33.3	▲ 31.7	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 30.0	▲ 30.0
津山(54)	▲ 47.2	▲ 40.7	▲ 23.6	▲ 23.6	▲ 20.0	▲ 32.1	▲ 46.3	▲ 33.3	▲ 34.8
玉野(34)	▲ 41.4	▲ 48.3	▲ 48.5	▲ 57.1	▲ 48.4	▲ 34.3	▲ 33.3	▲ 23.5	▲ 31.4
笠岡(40)	▲ 57.5	▲ 31.6	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 15.0	▲ 30.0	▲ 32.5	▲ 27.5	▲ 25.0
井原(30)	▲ 53.3	▲ 13.3	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 23.3	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 43.3	▲ 43.3
備前(30)	▲ 53.3	▲ 33.3	▲ 13.3	▲ 36.7	▲ 26.7	▲ 36.7	▲ 63.3	▲ 46.7	▲ 40.0
高梁(25)	▲ 44.0	▲ 50.0	▲ 31.8	▲ 31.6	▲ 34.6	▲ 38.9	▲ 41.7	▲ 32.0	▲ 55.6
総社(27)	▲ 53.3	▲ 43.3	▲ 46.7	▲ 43.3	▲ 13.8	▲ 21.4	▲ 55.6	▲ 44.4	▲ 28.0
新見(28)	▲ 41.9	▲ 33.3	▲ 21.4	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 28.0	▲ 33.3	▲ 35.7	▲ 37.9



## 2. 生産額・売上額

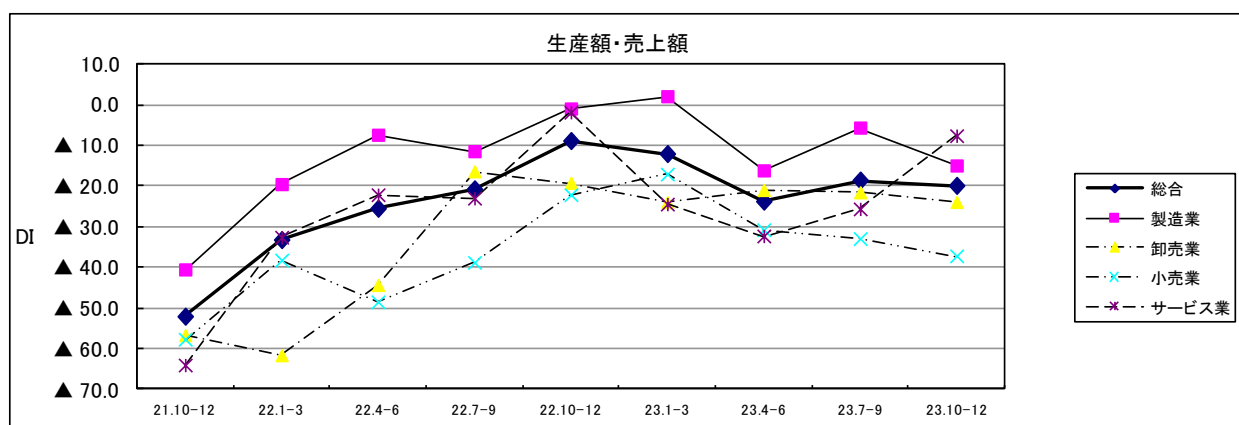
### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲19.9と7～9月期に比べ1.3ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲20.1（前回▲9.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

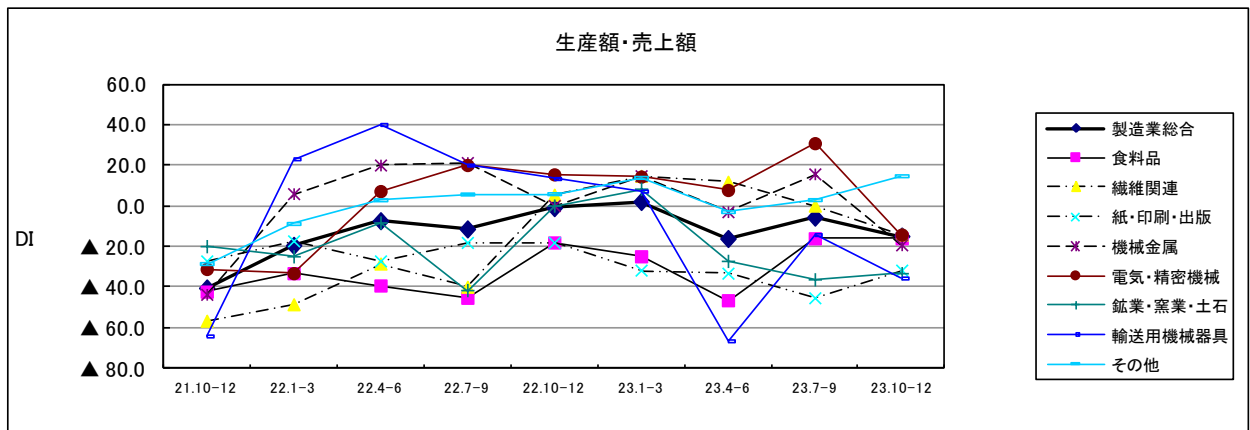
生産額・売上額	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	▲ 52.1	▲ 33.3	▲ 25.6	▲ 20.8	▲ 8.9	▲ 12.1	▲ 23.8	▲ 18.6	▲ 19.9
製造業	▲ 40.6	▲ 19.6	▲ 7.5	▲ 11.5	▲ 1.0	2.0	▲ 16.2	▲ 5.7	▲ 15.0
卸売業	▲ 56.8	▲ 61.7	▲ 44.4	▲ 16.5	▲ 19.3	▲ 24.1	▲ 21.1	▲ 21.6	▲ 24.0
小売業	▲ 57.8	▲ 38.3	▲ 48.6	▲ 38.9	▲ 22.2	▲ 17.1	▲ 30.8	▲ 33.0	▲ 37.3
サービス業	▲ 64.2	▲ 32.7	▲ 22.2	▲ 23.1	▲ 1.9	▲ 24.5	▲ 32.4	▲ 25.7	▲ 7.7



## (2) 製造業の内訳

その他でプラス幅を拡大、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石でマイナス幅を縮小させ、食料品ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属、電気・精密機械でプラスからマイナスへ転換、繊維関連でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換し、輸送用機械器具でマイナス幅を拡大させた。

生産額・売上額	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
製造業総合	▲ 40.6	▲ 19.6	▲ 7.5	▲ 11.5	▲ 1.0	2.0	▲ 16.2	▲ 5.7	▲ 15.0
食料品	▲ 42.4	▲ 33.3	▲ 39.4	▲ 45.5	▲ 18.2	▲ 25.0	▲ 46.7	▲ 16.1	▲ 16.1
繊維関連	▲ 56.8	▲ 48.6	▲ 28.6	▲ 40.0	5.4	14.7	11.8	0.0	▲ 14.3
紙・印刷・出版	▲ 27.3	▲ 17.4	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 31.8	▲ 33.3	▲ 45.5	▲ 31.8
機械金属	▲ 43.8	5.9	20.0	21.2	0.0	14.7	▲ 3.0	15.6	▲ 19.4
電気・精密機械	▲ 31.3	▲ 33.3	7.1	20.0	15.4	14.3	7.7	30.8	▲ 14.3
鉱業・窯業・土石	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 8.3	▲ 41.7	0.0	8.3	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 64.3	23.1	40.0	20.0	13.3	7.1	▲ 66.7	▲ 14.3	▲ 35.7
その他	▲ 28.6	▲ 8.8	2.9	5.7	5.9	13.9	▲ 2.9	2.9	14.7



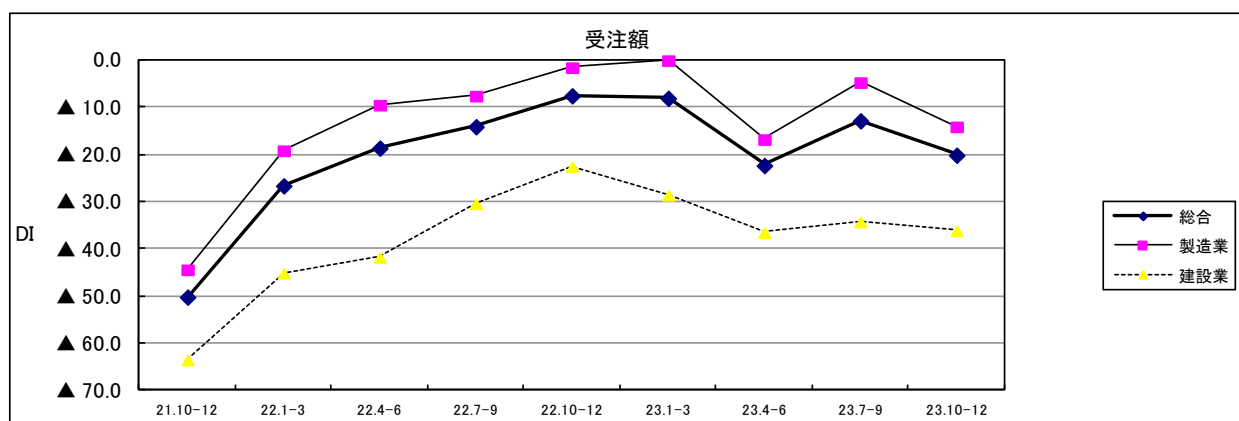
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲20.1と7～9月期に比べ7.3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲19.5（前回▲8.7）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

受注額	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	▲ 50.2	▲ 26.6	▲ 18.6	▲ 14.0	▲ 7.5	▲ 8.0	▲ 22.3	▲ 12.8	▲ 20.1
製造業	▲ 44.4	▲ 19.1	▲ 9.5	▲ 7.5	▲ 1.5	0.0	▲ 16.8	▲ 4.7	▲ 14.1
建設業	▲ 63.5	▲ 45.1	▲ 41.8	▲ 30.4	▲ 22.5	▲ 28.6	▲ 36.5	▲ 34.2	▲ 36.1

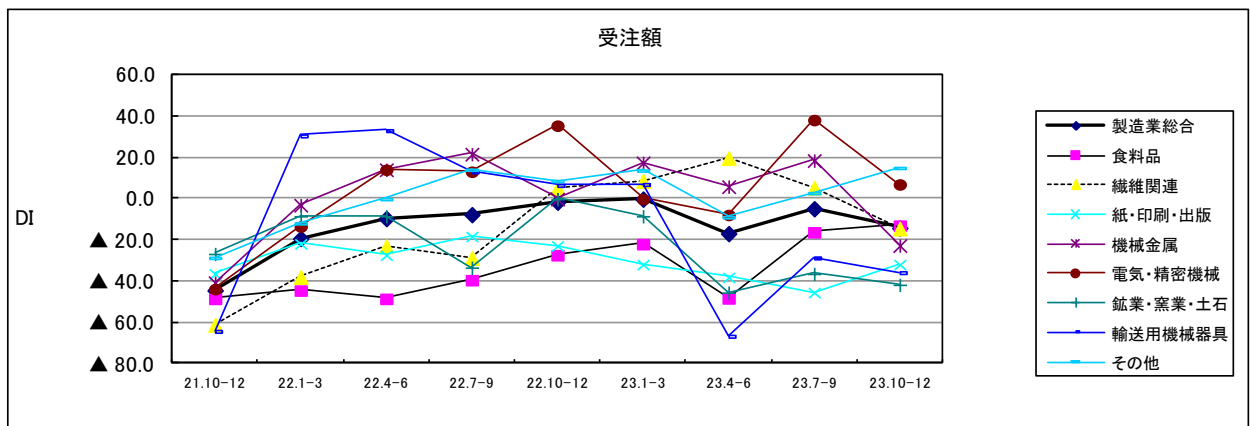




## (2) 製造業の内訳

その他でプラス幅を拡大、食料品、紙・印刷・出版でマイナス幅を縮小させた。しかし、電気・精密機械でプラス幅を縮小、繊維関連、機械金属でプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具でマイナス幅を拡大させた。

受注額	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
製造業総合	▲ 44.4	▲ 19.1	▲ 9.5	▲ 7.5	▲ 1.5	0.0	▲ 16.8	▲ 4.7	▲ 14.1
食料品	▲ 48.5	▲ 44.4	▲ 48.5	▲ 39.4	▲ 27.3	▲ 21.9	▲ 48.3	▲ 16.1	▲ 12.9
繊維関連	▲ 61.1	▲ 37.8	▲ 22.9	▲ 28.6	5.4	8.8	20.0	5.6	▲ 14.3
紙・印刷・出版	▲ 36.4	▲ 21.7	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 22.7	▲ 31.8	▲ 38.1	▲ 45.5	▲ 31.8
機械金属	▲ 40.6	▲ 2.9	14.3	21.9	0.0	17.6	6.1	18.8	▲ 22.6
電気・精密機械	▲ 43.8	▲ 13.3	14.3	13.3	35.7	0.0	▲ 7.7	38.5	7.1
鉱業・窯業・土石	▲ 26.7	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 33.3	0.0	▲ 8.3	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 41.7
輸送用機械器具	▲ 64.3	30.8	33.3	13.3	6.7	7.1	▲ 66.7	▲ 28.6	▲ 35.7
その他	▲ 28.6	▲ 11.8	0.0	14.3	8.8	13.9	▲ 8.8	2.9	15.2



## 4. 原材料・商品仕入価格

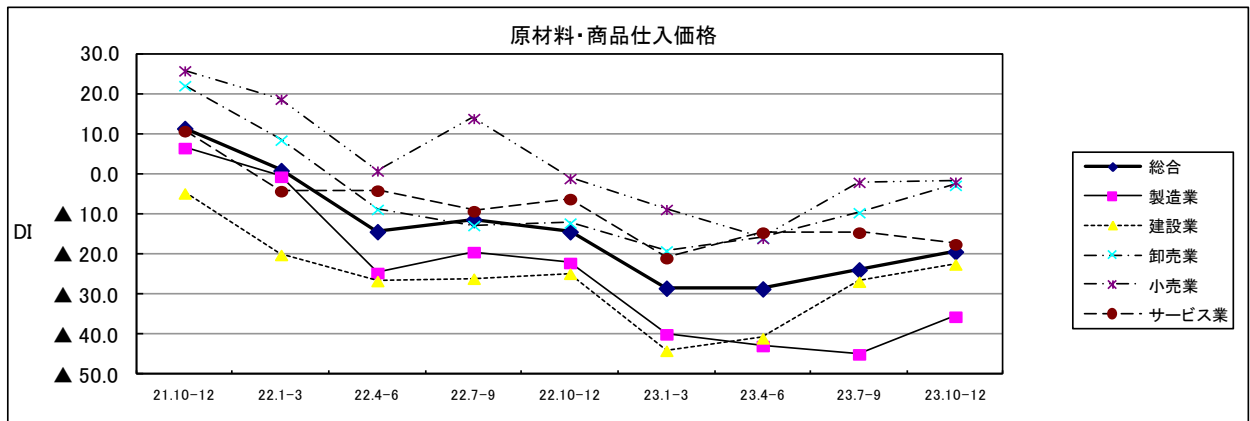
### (1) 全体

総合DI（下降－上昇）は▲19.2と7～9月期に比べ4.5ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅を縮小、サービス業でマイナス幅を拡大させた。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲14.6（前回▲17.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

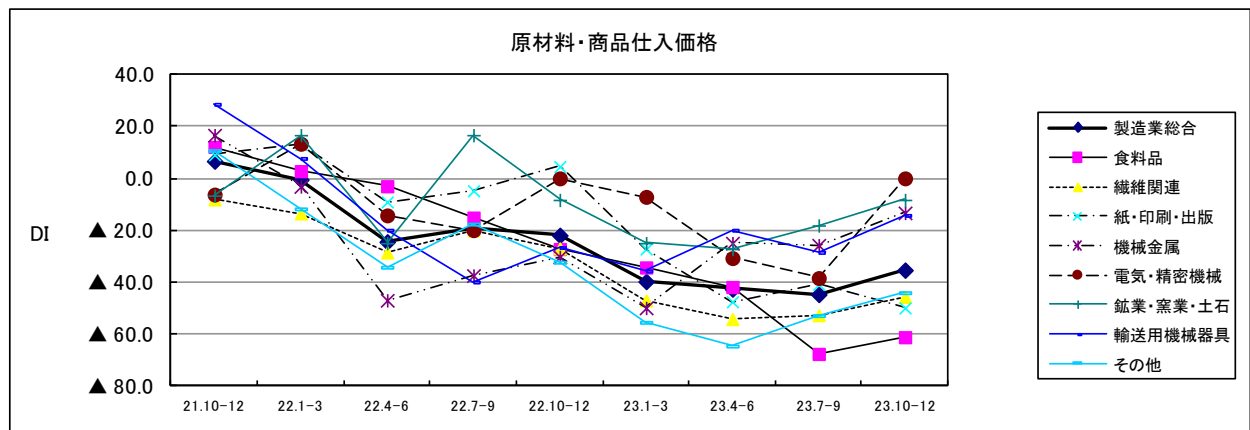
原材料・商品仕入価格	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
<b>総合</b>	11.6	1.1	▲14.2	▲11.2	▲14.2	▲28.3	▲28.5	▲23.7	▲19.2
製造業	6.7	▲0.5	▲24.5	▲19.3	▲22.0	▲39.8	▲42.7	▲44.8	▲35.4
建設業	▲4.7	▲20.0	▲26.5	▲25.9	▲24.7	▲43.9	▲40.8	▲26.7	▲22.4
卸売業	22.2	8.6	▲8.6	▲12.7	▲12.0	▲19.0	▲15.8	▲9.5	▲2.6
小売業	25.9	18.9	0.9	14.0	▲0.9	▲8.7	▲15.9	▲1.9	▲1.8
サービス業	10.9	▲4.1	▲4.0	▲9.1	▲6.1	▲20.8	▲14.4	▲14.4	▲17.3



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械でマイナスからプラスマイナスゼロへ、食料品、繊維関連、機械金属、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他でマイナス幅を縮小させた。しかし、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大させた。

原材料・商品仕入価格	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
<b>製造業総合</b>	6.7	▲ 0.5	▲ 24.5	▲ 19.3	▲ 22.0	▲ 39.8	▲ 42.7	▲ 44.8	▲ <b>35.4</b>
食料品	12.1	2.8	▲ 3.0	▲ 15.2	▲ 27.3	▲ 34.4	▲ 41.9	▲ 67.7	▲ <b>61.3</b>
繊維関連	▲ 8.1	▲ 13.5	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 27.0	▲ 47.1	▲ 54.3	▲ 52.8	▲ <b>45.7</b>
紙・印刷・出版	9.1	13.0	▲ 9.1	▲ 4.8	4.5	▲ 27.3	▲ 47.6	▲ 40.9	▲ <b>50.0</b>
機械金属	16.7	▲ 3.1	▲ 47.1	▲ 37.5	▲ 30.3	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.8	▲ <b>13.3</b>
電気・精密機械	▲ 6.3	13.3	▲ 14.3	▲ 20.0	0.0	▲ 7.1	▲ 30.8	▲ 38.5	<b>0.0</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 6.7	16.7	▲ 25.0	16.7	▲ 8.3	▲ 25.0	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ <b>8.3</b>
輸送用機械器具	28.6	7.7	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 26.7	▲ 35.7	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ <b>14.3</b>
その他	10.7	▲ 11.8	▲ 34.3	▲ 17.6	▲ 32.4	▲ 55.6	▲ 64.7	▲ 52.9	▲ <b>44.1</b>



## 5. 製品・商品販売価格

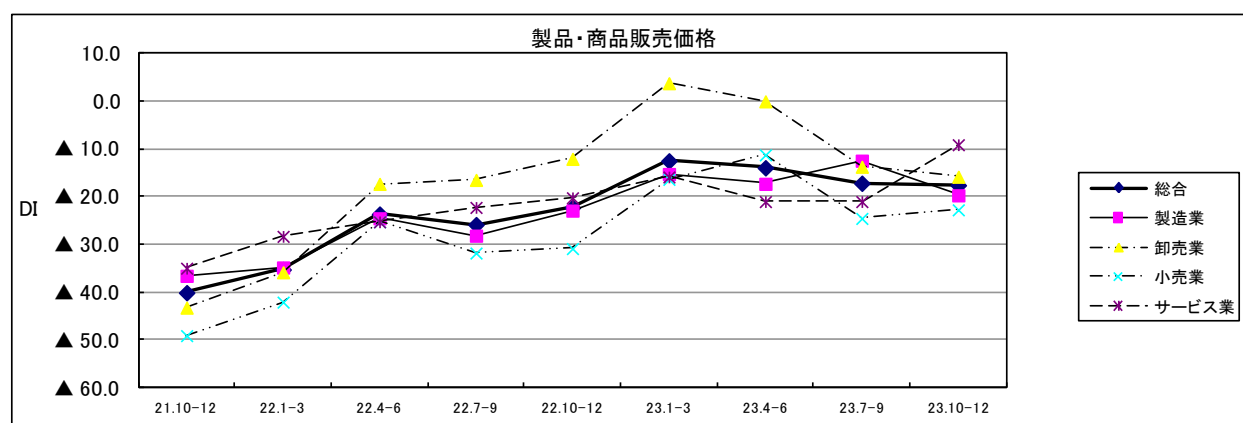
### (1) 全体

総合D I（上昇ー下降）は▲17.6と7～9月期に比べ0.4ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、小売業、サービス業がマイナス幅を縮小した。しかし、製造業、卸売業ではマイナス幅を拡大させた。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲16.0（前回▲11.1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

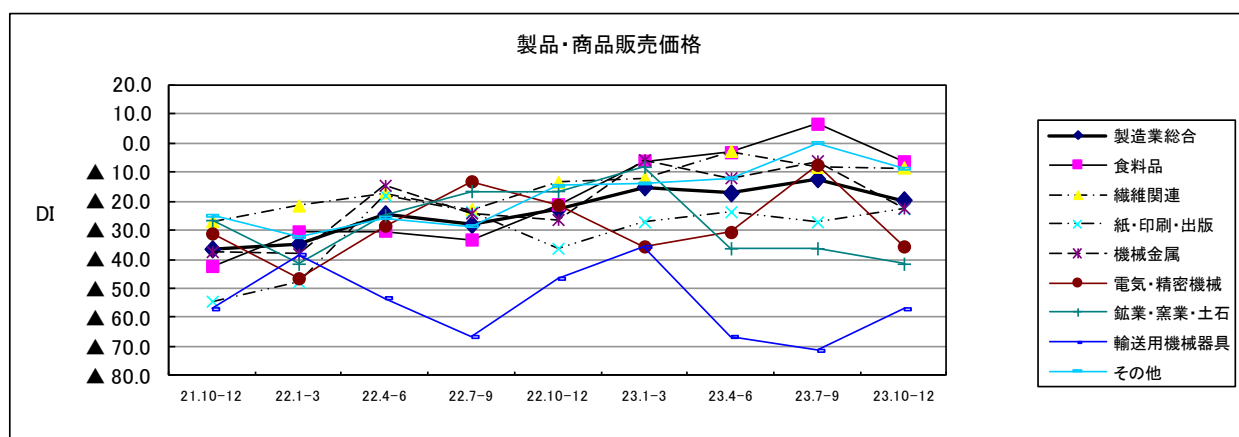
製品・商品販売価格	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	▲ 40.1	▲ 35.2	▲ 23.6	▲ 25.8	▲ 22.2	▲ 12.5	▲ 13.9	▲ 17.2	▲ 17.6
製造業	▲ 36.5	▲ 34.8	▲ 24.5	▲ 28.1	▲ 22.9	▲ 15.2	▲ 17.3	▲ 12.4	▲ 19.7
卸売業	▲ 43.2	▲ 35.8	▲ 17.3	▲ 16.5	▲ 12.0	3.8	0.0	▲ 13.7	▲ 15.8
小売業	▲ 49.1	▲ 42.1	▲ 25.2	▲ 31.8	▲ 30.8	▲ 16.3	▲ 11.2	▲ 24.5	▲ 22.7
サービス業	▲ 35.0	▲ 28.3	▲ 25.2	▲ 22.2	▲ 20.2	▲ 15.8	▲ 21.0	▲ 21.0	▲ 9.1



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小させた。しかし、食料品ではプラスからマイナスへ転換、その他ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅を拡大させた。

製品・商品販売価格	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
製造業総合	▲ 36.5	▲ 34.8	▲ 24.5	▲ 28.1	▲ 22.9	▲ 15.2	▲ 17.3	▲ 12.4	▲ 19.7
食料品	▲ 42.4	▲ 30.6	▲ 30.3	▲ 33.3	▲ 21.2	▲ 6.3	▲ 3.3	6.5	▲ 6.5
繊維関連	▲ 27.0	▲ 21.6	▲ 17.1	▲ 22.9	▲ 13.5	▲ 12.1	▲ 2.9	▲ 8.3	▲ 8.6
紙・印刷・出版	▲ 54.5	▲ 47.8	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 23.8	▲ 27.3	▲ 22.7
機械金属	▲ 37.5	▲ 38.2	▲ 14.7	▲ 24.2	▲ 26.5	▲ 5.9	▲ 12.1	▲ 6.3	▲ 22.6
電気・精密機械	▲ 31.3	▲ 46.7	▲ 28.6	▲ 13.3	▲ 21.4	▲ 35.7	▲ 30.8	▲ 7.7	▲ 35.7
鉱業・窯業・土石	▲ 26.7	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 8.3	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 41.7
輸送用機械器具	▲ 57.1	▲ 38.5	▲ 53.3	▲ 66.7	▲ 46.7	▲ 35.7	▲ 66.7	▲ 71.4	▲ 57.1
その他	▲ 25.0	▲ 32.4	▲ 25.7	▲ 28.6	▲ 14.7	▲ 13.9	▲ 12.1	0.0	▲ 8.8



## 6. 製品在庫・商品在庫

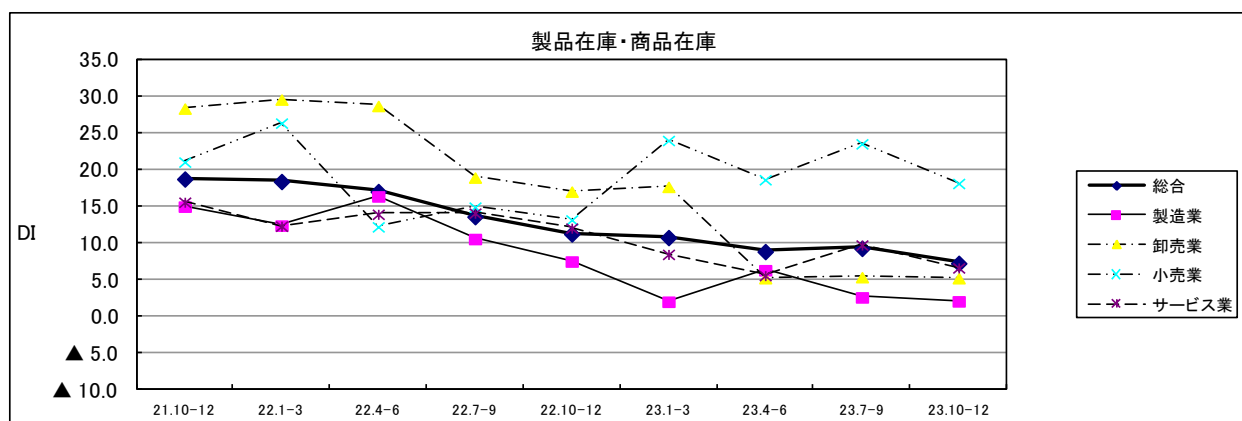
### (1) 全体

総合D I（減少－増加）は7.3と7～9月期に比べ2.0ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、すべての業種でプラス幅が縮小した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合D Iは7.6（前回9.5）となり、プラス幅が縮小する見通し。

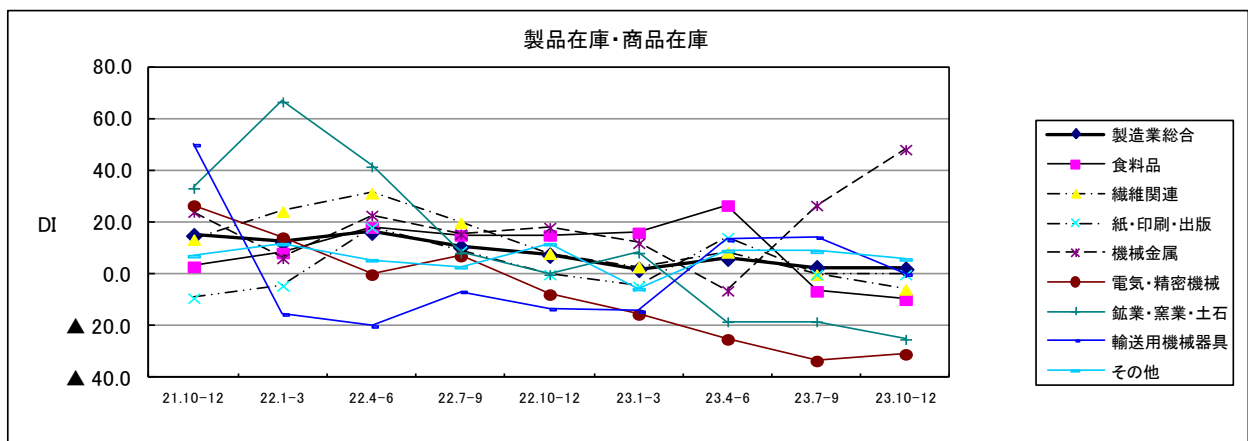
製品在庫・商品在庫	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
<b>総合</b>	18.8	18.4	17.1	13.7	11.3	10.8	8.9	9.3	<b>7.3</b>
製造業	15.0	12.4	16.4	10.6	7.5	2.1	6.3	2.6	<b>2.1</b>
卸売業	28.4	29.6	28.8	19.0	17.1	17.7	5.3	5.4	<b>5.3</b>
小売業	21.1	26.4	12.3	15.0	13.2	24.0	18.7	23.6	<b>18.2</b>
サービス業	15.6	12.4	14.0	14.1	12.1	8.5	5.6	9.8	<b>6.7</b>



## (2) 製造業の内訳

機械金属でプラス幅を拡大、電気・精密機械でマイナス幅を縮小、紙・印刷・出版でプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、その他でプラス幅を縮小、輸送用機械器具でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、鉱業・窯業・土石でマイナス幅を拡大させた。

製品在庫・商品在庫	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
<b>製造業総合</b>	15.0	12.4	16.4	10.6	7.5	2.1	6.3	2.6	<b>2.1</b>
食料品	3.0	8.3	18.2	15.2	15.2	16.1	26.7	▲ 6.5	▲ <b>9.7</b>
繊維関連	13.5	24.3	31.4	20.0	8.1	2.9	8.6	0.0	▲ <b>5.7</b>
紙・印刷・出版	▲ 9.1	▲ 4.3	18.2	9.1	0.0	▲ 4.5	14.3	0.0	<b>0.0</b>
機械金属	24.1	6.3	22.9	15.6	18.2	12.1	▲ 6.3	26.7	<b>48.3</b>
電気・精密機械	26.7	14.3	0.0	7.1	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ <b>30.8</b>
鉱業・窯業・土石	33.3	66.7	41.7	8.3	0.0	8.3	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ <b>25.0</b>
輸送用機械器具	50.0	▲ 15.4	▲ 20.0	▲ 6.7	▲ 13.3	▲ 14.3	13.3	14.3	<b>0.0</b>
その他	7.1	11.8	5.6	2.9	11.8	▲ 5.6	9.1	8.8	<b>5.9</b>



## 7. 資金繰り

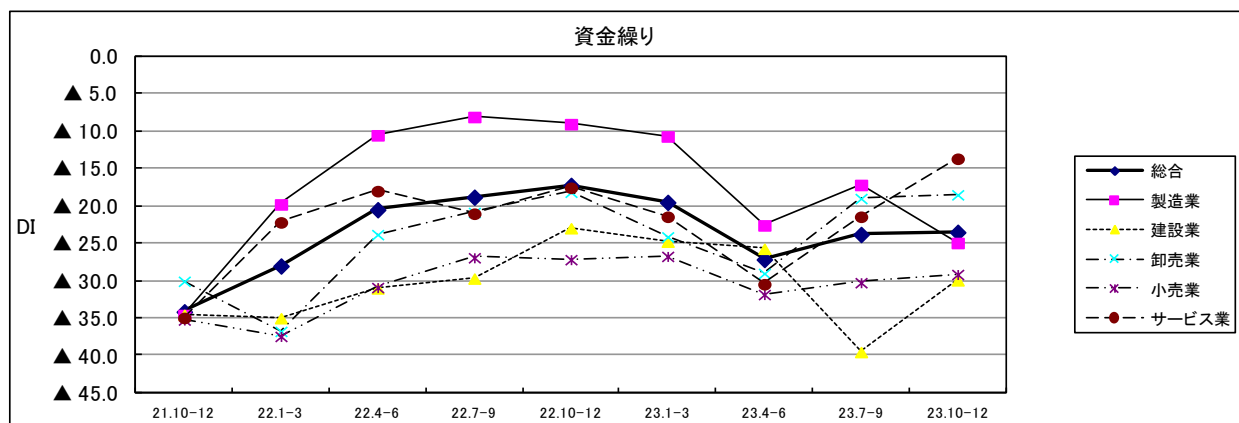
### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲23.4と7～9月期に比べ0.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、製造業でマイナス幅が拡大した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲23.9（前回▲23.7）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

資金繰り	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	▲ 34.1	▲ 28.0	▲ 20.4	▲ 18.7	▲ 17.2	▲ 19.4	▲ 27.1	▲ 23.7	▲ 23.4
製造業	▲ 34.5	▲ 19.7	▲ 10.4	▲ 8.0	▲ 9.0	▲ 10.6	▲ 22.5	▲ 17.1	▲ 24.9
建設業	▲ 34.5	▲ 34.9	▲ 31.0	▲ 29.6	▲ 22.9	▲ 24.7	▲ 25.6	▲ 39.5	▲ 29.9
卸売業	▲ 30.0	▲ 36.7	▲ 23.8	▲ 20.8	▲ 18.1	▲ 24.1	▲ 28.9	▲ 18.9	▲ 18.4
小売業	▲ 35.2	▲ 37.4	▲ 30.8	▲ 26.9	▲ 27.1	▲ 26.7	▲ 31.8	▲ 30.2	▲ 29.1
サービス業	▲ 34.9	▲ 22.1	▲ 17.9	▲ 21.0	▲ 17.5	▲ 21.4	▲ 30.4	▲ 21.4	▲ 13.6

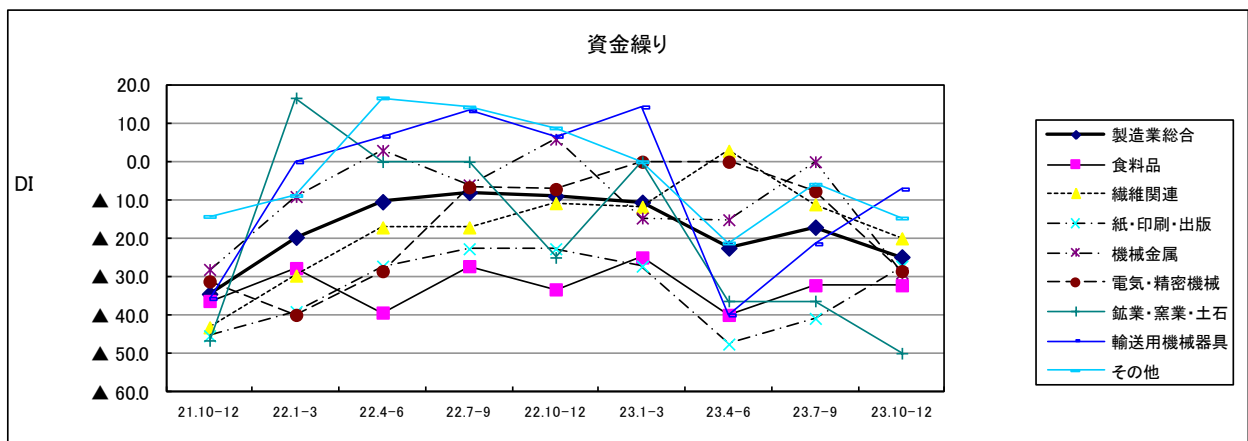




## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、輸送用機械器具でマイナス幅を縮小、食料品でマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他でマイナス幅を拡大させた。

資金繰り	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
製造業総合	▲ 34.5	▲ 19.7	▲ 10.4	▲ 8.0	▲ 9.0	▲ 10.6	▲ 22.5	▲ 17.1	▲ 24.9
食料品	▲ 36.4	▲ 27.8	▲ 39.4	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 32.3	▲ 32.3
繊維関連	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 17.1	▲ 17.1	▲ 10.8	▲ 11.8	2.9	▲ 11.1	▲ 20.0
紙・印刷・出版	▲ 45.5	▲ 39.1	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 22.7	▲ 27.3	▲ 47.6	▲ 40.9	▲ 27.3
機械金属	▲ 28.1	▲ 9.1	2.9	▲ 6.1	5.9	▲ 14.7	▲ 15.2	0.0	▲ 29.0
電気・精密機械	▲ 31.3	▲ 40.0	▲ 28.6	▲ 6.7	▲ 7.1	0.0	0.0	▲ 7.7	▲ 28.6
鉱業・窯業・土石	▲ 46.7	16.7	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 50.0
輸送用機械器具	▲ 35.7	0.0	6.7	13.3	6.7	14.3	▲ 40.0	▲ 21.4	▲ 7.1
その他	▲ 14.3	▲ 8.8	16.7	14.3	8.8	0.0	▲ 21.2	▲ 5.9	▲ 14.7



## 8. 採算（収益）

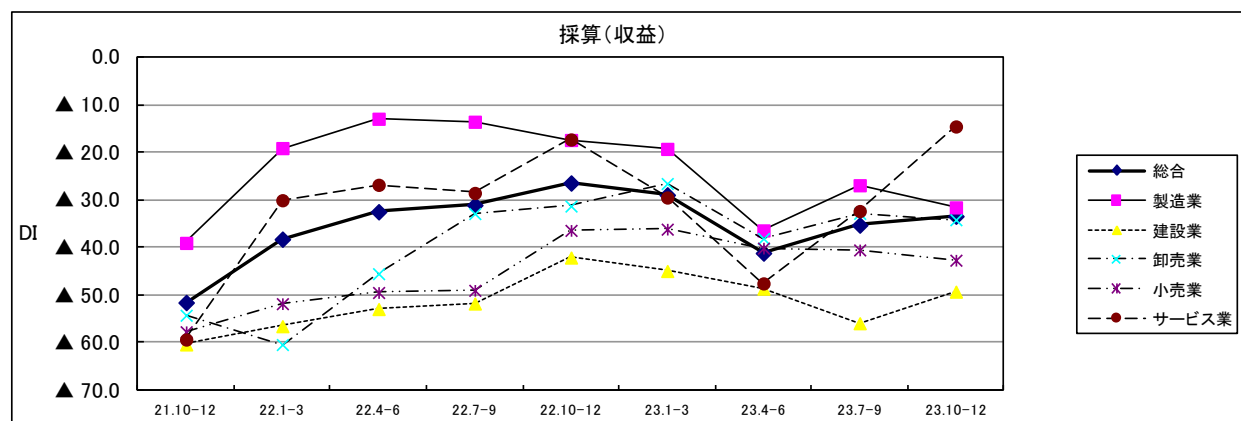
### (1) 全体

総合D I（好転—悪化）は▲33.5と7～9月期に比べ1.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲32.4（前回▲28.1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

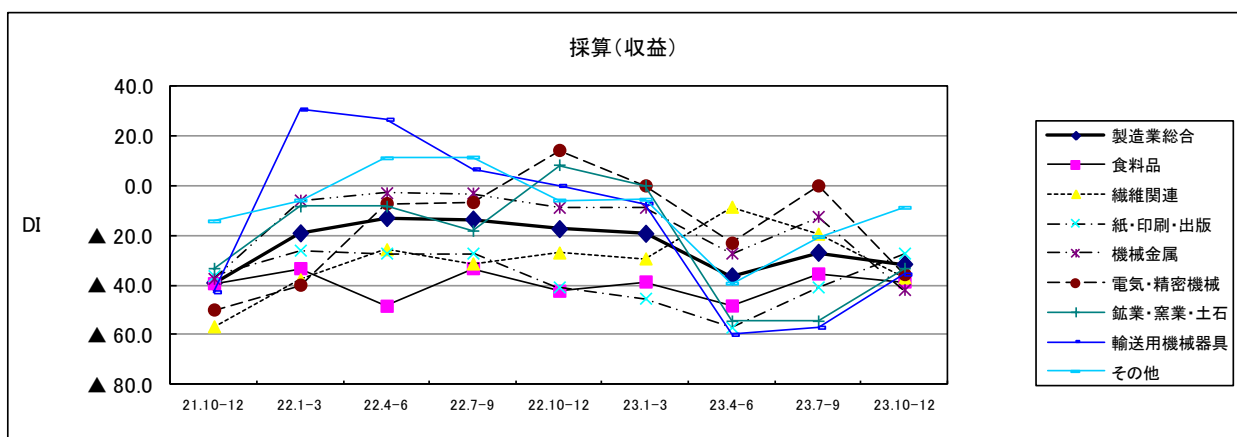
採算(収益)	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	▲ 51.6	▲ 38.3	▲ 32.5	▲ 31.1	▲ 26.5	▲ 29.0	▲ 41.2	▲ 35.3	▲ 33.5
製造業	▲ 39.1	▲ 19.1	▲ 12.9	▲ 13.6	▲ 17.4	▲ 19.3	▲ 36.5	▲ 26.9	▲ 31.6
建設業	▲ 60.5	▲ 56.6	▲ 53.0	▲ 51.9	▲ 42.2	▲ 45.0	▲ 48.7	▲ 56.0	▲ 49.4
卸売業	▲ 54.3	▲ 60.5	▲ 45.6	▲ 32.9	▲ 31.3	▲ 26.6	▲ 38.2	▲ 32.9	▲ 34.2
小売業	▲ 57.8	▲ 51.9	▲ 49.5	▲ 49.1	▲ 36.4	▲ 36.2	▲ 40.2	▲ 40.6	▲ 42.7
サービス業	▲ 59.4	▲ 30.1	▲ 26.9	▲ 28.6	▲ 17.3	▲ 29.5	▲ 47.6	▲ 32.4	▲ 14.6



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他でマイナス幅を縮小させた。しかし、電気・精密機械でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、機械金属でマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
製造業総合	▲ 39.1	▲ 19.1	▲ 12.9	▲ 13.6	▲ 17.4	▲ 19.3	▲ 36.5	▲ 26.9	▲ 31.6
食料品	▲ 39.4	▲ 33.3	▲ 48.5	▲ 33.3	▲ 42.4	▲ 38.7	▲ 48.4	▲ 35.5	▲ 38.7
繊維関連	▲ 56.8	▲ 37.8	▲ 25.7	▲ 31.4	▲ 27.0	▲ 29.4	▲ 8.6	▲ 19.4	▲ 37.1
紙・印刷・出版	▲ 36.4	▲ 26.1	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 40.9	▲ 45.5	▲ 57.1	▲ 40.9	▲ 27.3
機械金属	▲ 37.5	▲ 5.9	▲ 2.9	▲ 3.0	▲ 8.8	▲ 8.8	▲ 27.3	▲ 12.5	▲ 41.9
電気・精密機械	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 7.1	▲ 6.7	14.3	0.0	▲ 23.1	0.0	▲ 35.7
鉱業・窯業・土石	▲ 33.3	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 18.2	8.3	0.0	▲ 54.5	▲ 54.5	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 42.9	30.8	26.7	6.7	0.0	▲ 7.1	▲ 60.0	▲ 57.1	▲ 35.7
その他	▲ 14.3	▲ 5.9	11.1	11.4	▲ 5.9	▲ 5.6	▲ 39.4	▲ 20.6	▲ 8.8



## 9. 従業員数（常用）

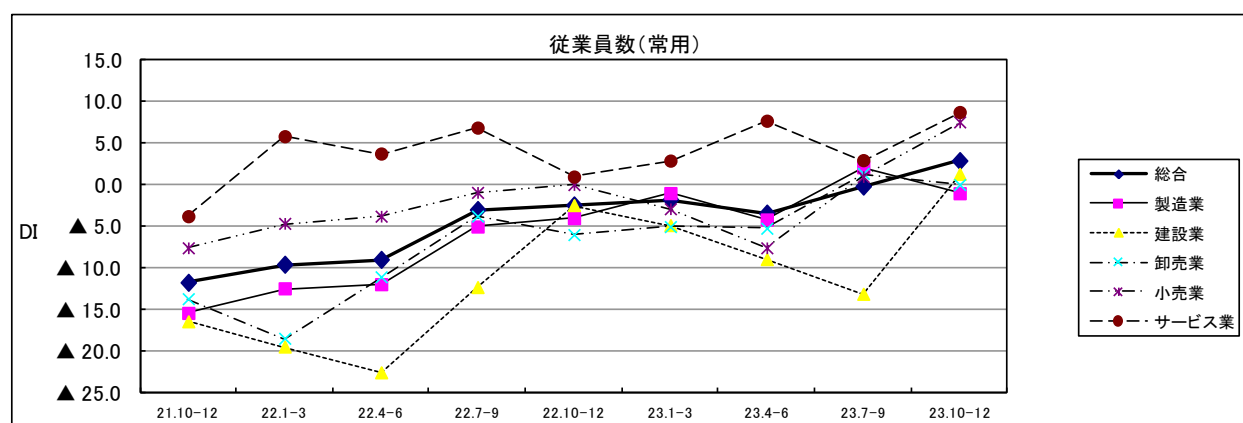
### (1) 全体

総合D I（不足ー過剰）は2.9と7～9月期に比べ3.1ポイント増加しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合D Iは0.9（前回0.2）となり、プラス幅が拡大する見通し。

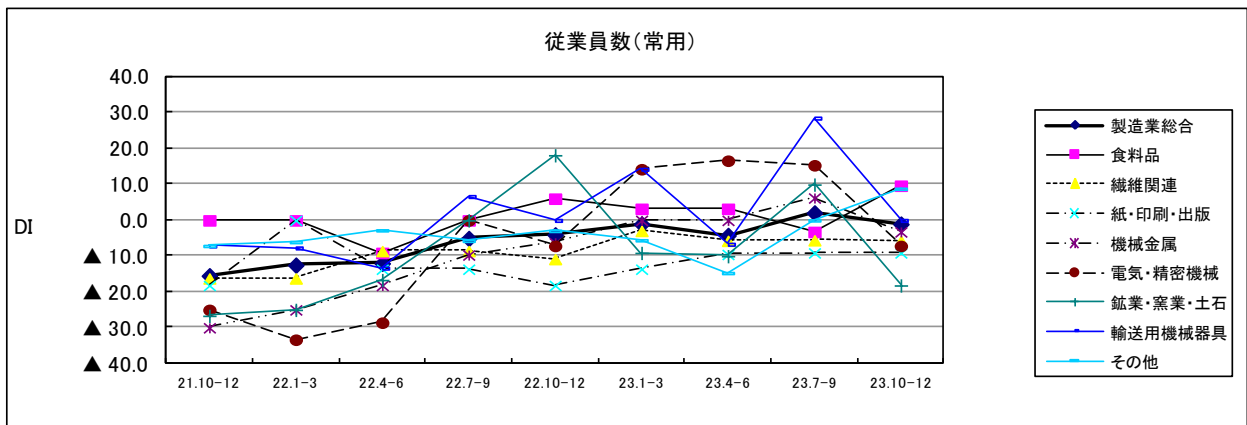
従業員数(常用)	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	▲ 11.8	▲ 9.6	▲ 9.0	▲ 3.0	▲ 2.5	▲ 1.8	▲ 3.4	▲ 0.2	<b>2.9</b>
製造業	▲ 15.5	▲ 12.5	▲ 12.0	▲ 5.1	▲ 4.0	▲ 1.0	▲ 4.2	2.1	▲ 1.0
建設業	▲ 16.5	▲ 19.5	▲ 22.6	▲ 12.3	▲ 2.5	▲ 4.9	▲ 9.0	▲ 13.2	<b>1.3</b>
卸売業	▲ 13.8	▲ 18.5	▲ 11.1	▲ 3.8	▲ 6.0	▲ 5.1	▲ 5.3	1.4	<b>0.0</b>
小売業	▲ 7.6	▲ 4.7	▲ 3.8	▲ 0.9	0.0	▲ 2.9	▲ 7.6	1.0	<b>7.5</b>
サービス業	▲ 3.8	5.8	3.7	6.9	1.0	2.9	7.7	2.9	<b>8.7</b>



## (2) 製造業の内訳

その他でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品でマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版でマイナス幅で横ばいであった。しかし、輸送用機械器具でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石でプラスからマイナスへ転換、繊維関連でマイナス幅を拡大させた。

従業員数(常用)	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 15.5	▲ 12.5	▲ 12.0	▲ 5.1	▲ 4.0	▲ 1.0	▲ 4.2	2.1	▲ 1.0
食料品	0.0	0.0	▲ 9.1	0.0	6.1	3.2	3.2	▲ 3.2	9.7
繊維関連	▲ 16.2	▲ 16.2	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 10.8	▲ 2.9	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 5.7
紙・印刷・出版	▲ 18.2	0.0	▲ 13.6	▲ 13.6	▲ 18.2	▲ 13.6	▲ 9.5	▲ 9.1	▲ 9.1
機械金属	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 18.2	▲ 9.7	▲ 6.3	0.0	0.0	6.3	▲ 3.2
電気・精密機械	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 28.6	0.0	▲ 7.1	14.3	16.7	15.4	▲ 7.1
鉱業・窯業・土石	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 16.7	0.0	18.2	▲ 9.1	▲ 10.0	10.0	▲ 18.2
輸送用機械器具	▲ 7.1	▲ 7.7	▲ 13.3	6.7	0.0	14.3	▲ 6.7	28.6	0.0
その他	▲ 7.1	▲ 6.1	▲ 2.8	▲ 5.7	▲ 2.9	▲ 5.6	▲ 14.7	0.0	8.8



## 10. 従業員数（臨時）

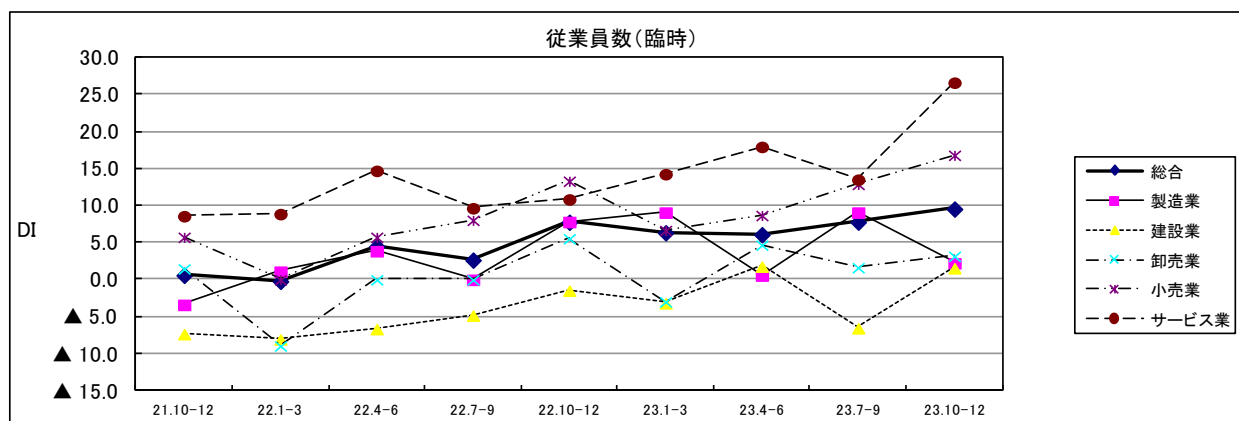
### (1) 全体

総合D I（不足－過剰）は9.6と7～9月期に比べ1.8ポイント増加し、プラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換したが、製造業でプラス幅が縮小した。

平成24年1～3月期の先行き見通し総合D Iは6.2（前回5.4）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
総合	0.6	▲ 0.2	4.5	2.7	7.8	6.4	6.1	7.8	<b>9.6</b>
製造業	▲ 3.4	1.1	3.9	0.0	7.8	9.1	0.6	9.1	<b>2.2</b>
建設業	▲ 7.4	▲ 8.1	▲ 6.7	▲ 4.8	▲ 1.5	▲ 3.2	1.8	▲ 6.6	<b>1.6</b>
卸売業	1.5	▲ 9.0	0.0	0.0	5.6	▲ 3.0	4.7	1.6	<b>3.2</b>
小売業	5.7	0.0	5.7	8.0	13.3	6.7	8.7	12.9	<b>16.8</b>
サービス業	8.6	8.9	14.7	9.7	10.9	14.3	18.0	13.5	<b>26.7</b>



## (2) 製造業の内訳

その他でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版でマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石でプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、食料品、繊維関連でプラス幅を縮小、電気・精密機械、輸送用機械器具でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属でプラスからマイナスへ転換した。

従業員数(臨時)	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9	23.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 3.4	1.1	3.9	0.0	7.8	9.1	0.6	9.1	<b>2.2</b>
食料品	0.0	14.3	9.4	6.3	12.5	10.3	▲ 17.9	13.3	<b>9.7</b>
繊維関連	0.0	11.8	16.1	9.4	20.6	16.7	27.3	18.2	<b>3.0</b>
紙・印刷・出版	▲ 5.3	0.0	0.0	▲ 22.2	0.0	0.0	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ <b>5.9</b>
機械金属	▲ 18.5	▲ 21.4	▲ 9.7	▲ 11.1	▲ 3.6	3.4	▲ 3.4	3.3	▲ <b>3.3</b>
電気・精密機械	▲ 6.7	▲ 28.6	▲ 8.3	14.3	7.1	42.9	25.0	25.0	<b>0.0</b>
鉱業・窯業・土石	7.7	0.0	9.1	0.0	0.0	▲ 11.1	0.0	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	0.0	7.7	6.7	13.3	0.0	14.3	0.0	35.7	<b>0.0</b>
その他	0.0	7.1	3.3	▲ 6.7	9.7	0.0	▲ 12.9	0.0	<b>6.5</b>

